

ハンドスーマー使用によるひび割れ補修工事

1. 工法名はH S S工法（ハンドスーマーシステム工法）と称する
2. この工法はハンドエア使用のためオールサイレント工法である
よって、一切の電気、コンプレッサー、ガス等を必要としない工法

施工要領書

施工手順

1. **目視調査** 補修予定壁面を全面、目視調査を行う
調査により、H S S工法に適するひび割れか否か判定する。
施工可ひび割れ幅目安は、0.2mm～2.0mm程度
ア. 調査においてひび割れ確認がなされた箇所をクラックスケール等を使用し、施工可能か否かを仕分け分類し決定する
イ. 上記に基づき、ひび割れ幅の区分をするため種類別に色分け、マーキングする
ウ. 平行作業として立面図にひび割れ箇所を記入
2. **樹脂注入** ハンドスーマー本体を操作、ひび割れに沿ってゆっくりガングリップをハンド圧で樹脂注入作業を行う
樹脂は一液弾性湿気硬化型を使用する
3. **ロス樹脂除去** 樹脂注入作業終了後、ひび割れ周辺に付着した

オーバーロス樹脂をヘラ・ウエス等で拭き取り
最終仕上げとする

4.

検査 引渡し

..... 全工程施工終了後、最終自主検査を行う
手直し必要箇所があれば即対応を行う

最終承認を受けて引渡しとする

※

洗浄作業

..... ひび割れ補修により良い工法と工程として
樹脂注入をする前に専用の洗浄ガンにてひび割れ
内部の洗浄を行い塵・埃を出来るだけ除去する

ひび割れ内部のネタとの接着面をきれいにし、
接着強度を上げる為 ネタ廻りもよりよくなる